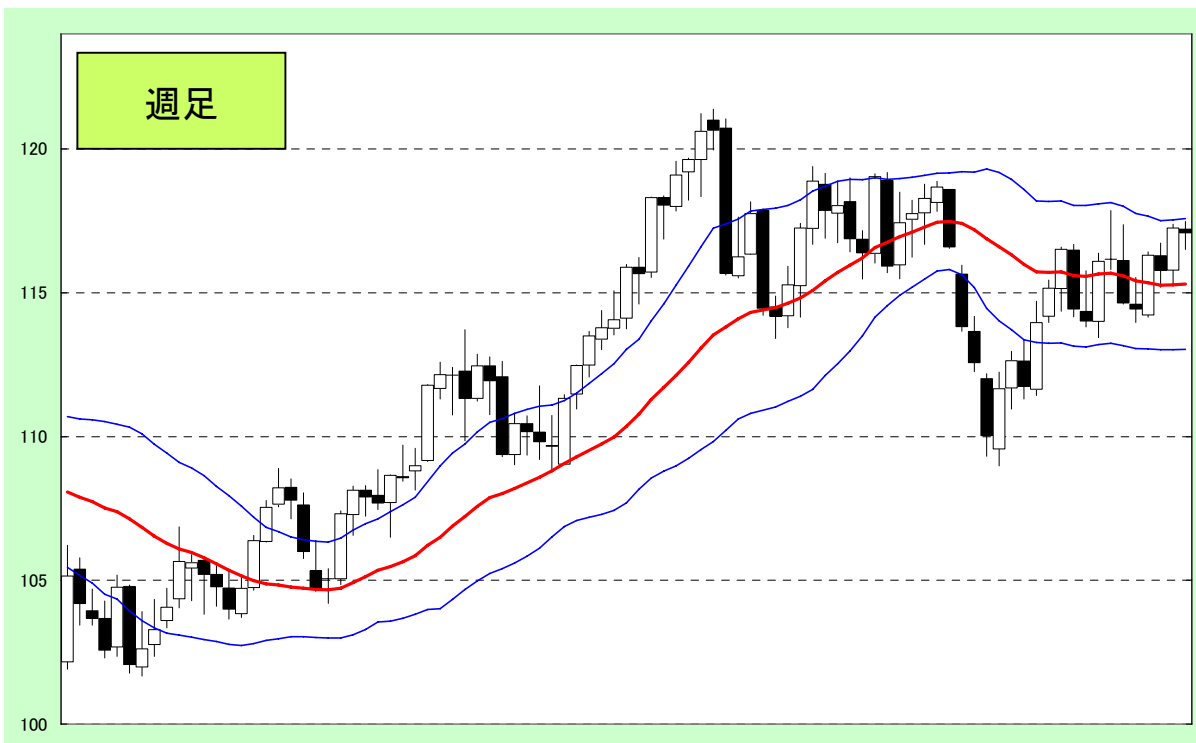


USD / JPY (9/3) 重要指標も揉みあい継続、金利発表に注目



コメント

先週の値動き＝もみあい。ECB,米雇用統計など重要指標発表が続いたが、引き続き、方向感に乏しい動き継続。

今週の指標＝金曜日の日本の政策金利発表が最重要。その他、豪、加、英でも政策金利発表がある。

テクニカル＝先週のレポートのとおり+1σでピタリと上昇を止められた。ただ、下値も116.50円と底堅く、引け値も117円台を回復している。

結局は、もみあい継続。ドル円の動向は他通貨に影響を受けている様相。

ちなみに、秋にかけ日米で政治動向に変化。自民党総裁選、米中間選挙。政治の季節がやってくる。

投資のポイント

引き続き+1σを超えれば、上昇が加速する可能性もあり、上値と他通貨を見ながら、下落リスクに備えることになる。

金利相場ということもあり、各国の政策金利発表には注目。

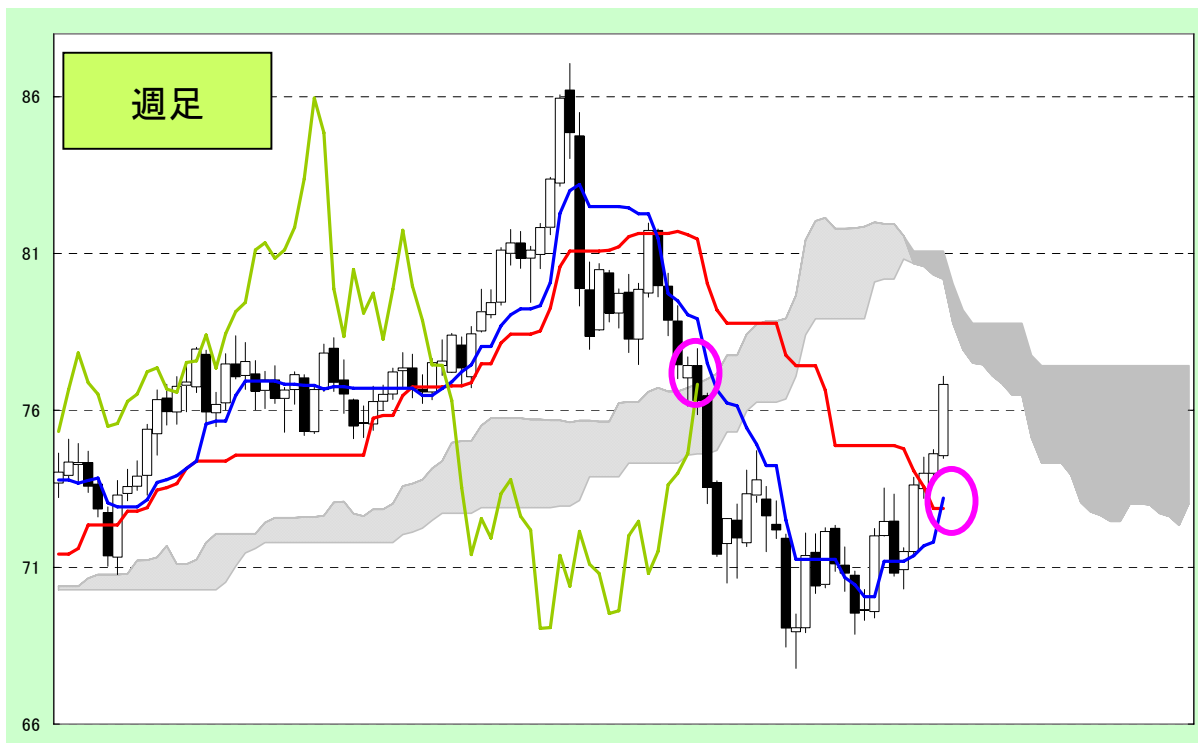
+1σ = 117.58円
26Ave = 115.31円
-1σ = 113.03円

 外為どっとコム

業界No1。初心者から中級者まで。

[詳細情報はこちら](#)

NZD / JPY (9/3) 5週続伸、最重要な遅行線も強気相場を示すか



コメント

先週の値動き＝続伸。金曜日にやや下押ししたものの、74円台から76円後半まで値を伸ばした。

今週の指標＝金曜日の日本の政策金利発表が最重要。同じオセアニアに位置する豪州でも政策金利が発表される。

テクニカル＝NZDは5週連続の続伸。転換線、基準線ときれいに上抜けてきた。さらに、転換線が基準線の上に。強気相場に変わりつつある。

来週にかけて、遅行線がローソク足の上に出るか。一般的に一目均衡表では、遅行線が最も重要といわれている。その遅行線が、ローソク足の上に出れば、強気相場といわれている。

投資のポイント

遅行線、さらに薄い雲を上抜けていけば、再び強気相場を示しそうだ。ただ、今から買いに入るのは遅いか。

レバレッジを抑えながら少しずつ買い足して、スワップ金利を狙うのがローリスクか。

転換線 = 73.20円

基準線 = 72.88円

取引所為替証拠金取引
UJ365

手数料最安値88円は、為替ライフ。

詳細情報は[こちら](#)